

世羅町循環型農業推進協議会（広島県世羅町）

R4補正
R5当初

89

背景・課題

世羅町では、畜産サイドにおいては産出される家畜ふん堆肥の処理コスト、耕種サイドにおいては米価下落や肥料・資材高騰などを背景とした生産コストの低減が喫緊の経営課題となっている。これらの解決に向け、地域未利用資源の地域内利用の推進や耕種の防除の導入により、化学肥料及び化学合成農薬の使用量低減を図る。

取組の内容

調達

- 化学肥料使用量の低減
：地域内で産出される鶏ふん等の未利用資源の化学肥料代替利用

生産

- 化学農薬使用量の低減
：発生予察及び出穂10日前までの畦畔草刈り実施による化学農薬使用成分回数の低減
- 省力化
：ドローンを活用した病虫害防除

消費

- 消費者理解の醸成
：地元農家や世羅高校生等による生き物調査の実施やグリーンコープ組合員等の消費者を対象とした交流会の実施



世羅町

構 成 員

広島県、世羅町、認定農業者等

品 目

水稻



病虫害診断研修

取組時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月



鶏ふん等の利用



ドローンによる防除



高校生が参加した
生き物調査の様子

普及に向けた取組

地域未利用資源である鶏ふん等の活用による化学肥料使用量低減や、発生予察や畦畔管理による化学農薬使用成分回数の低減については、令和5～6年度の実証技術の結果を踏まえ、令和6年度に「グリーンな栽培体系導入マニュアル」を作成する。また、地域集落法人を対象とした研修会等の実施による普及・定着、生き物調査や消費者交流会等による消費者理解の醸成を図っていく。

問い合わせ先

世羅町産業振興課 TEL：0847-22-5304